

戦争法案は阻止できる!

デタラメ答弁に怒り渦巻く

国会周辺は連日の抗議集会・デモ

国会周辺では、連日のように抗議集会やデモが行われています。安倍政権のデタラメ答弁に対して激怒する人、戦争を絶対にさせな

いと叫ぶ人。6月4日(木)の夕方には1400人が国会前に集まりました(写真)。5日は国会正門前で

行われました。全員が「憲法違反だ」4日に行われた衆院憲法審査会で、参考人質疑に招

かれた憲法学者3人全員が「安保関連法案は憲法違反」と明言しました。与党が推薦する参考人が、政府提出法案に反対を唱えることは極めて異例です。これまで改憲論者だった小林節氏も、「日本の憲法学者は何百人もいるが、(集团的自衛権行使容認が) 違憲

だ」(中谷防衛相)などと居直りました。それでも「平和法」? 安倍政権は追いつめられています。「どんな事態なら、集团的自衛権を行使するのか?」という質問に、「政府が総合的に判断する」という曖昧な返答しかできません。さらに、「他の領域では戦闘しない」(安倍)とウソぶきながら、武力で米軍を援護することや、敵基地を攻撃することも否定しません。



「安保闘争の日」 6・15国会闘争

正午、日比谷公園・霞門からデモ(呼びかけ・全学連)
デモ後、国会前座り込みと「院内集会」

6・14国会包囲行動 14時~15時半

(呼びかけ・総がかり行動) その他、平日・日中の国会前座り込みや、木・金曜の夜の国会前集会が行われます。

安倍をともに倒そう7・5大集会&デモ

正午、ニッショーホール(東京都港区虎ノ門 2-9-16)
集会後デモ行進(呼びかけ・許すな改憲! 大行動)

でないと言っ
のは2~3人
だけだ」「後
方支援という
のは後ろから
戦争に加わる
こと。露骨な
戦争参加法案
だ」と批判
しました。
これに対し
て、「違憲と
の指摘はあた
らない」(菅
官房長官)、
「憲法解釈変
更は、政府の
裁量の範囲内

安倍は「わかりやすく丁寧な説明」と言ってきましたが、それは絶対にできないのです。なぜなら、「国民を守るため」とか「隊員の安全を確保する」というのはウソで、一握りの権力者・資本家の利益のための「強盗戦争」をやれるようにしようとしているからです。

職場や地域で署名を広げ、国会闘争へ

戦争法案は阻止できる、安倍は倒せる。署名を広げて力を組織し、大規模な国会闘争を闘いましょう。